

VI. 今後の取り組み施策について



基本方針をふまえ、本市の公共交通が今後取り組んでいく施策（事業）を以下に示します。個々の具体的な実施内容については、本計画以降、市民・運行事業者と関係者が連携しながら検討し、また必要に応じて、実証運行や試行実施を踏まえながら進めていきます。

1. 取り組み施策の体系

基本方針（取り組みの方向性）に対応する取り組み施策全体の体系は、以下の通りです。各取り組みは、1つの方針だけでなく、複数の方針に関連します。

方針1 ターミナル・拠点等の利便性・わかりやすさの向上と市民等の利用促進

	方針1	方針2	方針3	方針4
取り組み1-1 主要ターミナル等のわかりやすさ・機能充実の取り組み	◎		○	○
取り組み1-2 地区拠点等のアクセス・乗り継ぎ等の利便性向上と新規路線検討の取り組み	◎		○	○
取り組み1-3 遅延・運休等による公共交通利用への抵抗感軽減の取り組み	◎		○	
取り組み1-4 公共交通利用に関する意識の醸成に向けた取り組み	◎	○	○	○

方針2 公共交通不便地域等の移動支援

	方針1	方針2	方針3	方針4
取り組み2-1 地域とともに考える公共交通不便地域の移動サービスに関する継続的な取り組み		◎	○	○

方針3 将来にわたる公共交通サービスの確保

	方針1	方針2	方針3	方針4
取り組み3-1 公共交通事業者間の連携強化の取り組み	○		◎	○
取り組み3-2 バス運行に関わる負担軽減の取り組み	○		◎	○
取り組み3-3 新型コロナウイルス感染症の影響による行動変容への対応の取り組み	○		◎	○

方針4 集客、回遊性向上等を通じた、まちづくりへの寄与

	方針1	方針2	方針3	方針4
取り組み4-1 まちづくりと連携し回遊性を促す公共交通サービス提供の取り組み	○		○	◎
取り組み4-2 人の往来・賑わい、来訪客へのPR・案内の充実等の取り組み	○		○	◎
取り組み4-3 利用客・市民・来訪客等の意見・動向の定期的な把握の取り組み	○	○	○	◎

《取り組みとメニュー概要一覧》

※個々のメニューの可否や具体的な実施内容等は、本計画期間中に、調整・検討を進めていくこととなります。

1. ターミナル・拠点等の利便性・わかりやすさの向上と市民等の利用促進



取り組み 1-1 : 主要ターミナル等のわかりやすさ・機能充実の取り組み

- 《メニュー概要①》 主要ターミナル等における情報の充実
- 《メニュー概要②》 異なる公共交通事業者・施設間相互の場所の案内充実の検討
- 《メニュー概要③》 主要ターミナルのバス発着場所のわかりやすさの向上
- 《メニュー概要④》 主要ターミナル前の道路で、公共交通から一般車両を分離する方策の検討（中期）
- 《メニュー概要⑤》 主要ターミナルにおけるバス発着機能拡充の検討（長期）



取り組み 1-2 : 地区拠点等のアクセス・乗り継ぎ等の利便性向上と新規路線検討の取り組み

- 《メニュー概要①》 既存駅前広場へのバス乗り入れ(ストックのリユース)と、新規路線の運行
- 《メニュー概要②》 アクセス充実のための拠点整備とバス乗り入れの可能性検討（中期）



取り組み 1-3 : 遅延・運休等による公共交通利用への抵抗感軽減の取り組み

- 《メニュー概要①》 バス待ち環境・運行情報の充実
- 《メニュー概要②》 店舗や集客施設内での運行情報の提供に関する検討（中期）
- 《メニュー概要③》 運休・大幅遅延時に備えた運行事業者間での調整・検討等



取り組み 1-4 : 公共交通利用に関する意識の醸成に向けた取り組み

- 《メニュー概要①》 モビリティ・マネジメントの継続的な取り組み
- 《メニュー概要②》 地域が主体となって、地域の公共交通を考える仕組み・支援

2. 公共交通不便地域等の移動支援



取り組み 2-1 : 地域とともに考える公共交通不便地域の移動サービスに関する継続的な取り組み

- 《メニュー概要①》 新規路線または移動支援策の実証運行
- 《メニュー概要②》 公共交通不便地域への取り組みに関する PR・広報の強化
- 《メニュー概要③》 民間送迎サービスの活用による移動支援拡大の検討
- 《メニュー概要④》 タクシー待機場所の調整・検討
- 《メニュー概要⑤》 地域主体の送迎サービスの検討・実証運行（中期）
- 《メニュー概要⑥》 バスの進入が困難な地区における道路の優先的整備・拡幅の推進（中長期）
- 《メニュー概要⑦》 ラストワンマイルの移手段の検討（中長期）

3. 将来にわたる公共交通サービスの確保



取り組み 3-1 : 公共交通事業者間の連携強化の取り組み

- 《メニュー概要①》 運行事業者間の調整・協働の取り組みのための「部会」の活用
- 《メニュー概要②》 バス事業者の運行データ共通化・デジタル化に向けた検討
- 《メニュー概要③》 公共交通の持続的な運営・運行への支援の継続的な検討



取り組み 3-2 : バス運行に関わる負担軽減の取り組み

- 《メニュー概要①》 駅前・大規模集客施設前の道路に集中するクルマ削減によるバス遅延緩和策の検討
- 《メニュー概要②》 バス待機場所の確保等による回送ロス削減の可能性検討
- 《メニュー概要③》 異なるバス系統間のダイヤ調整（便数の調整）の可能性検討
- 《メニュー概要④》 乗り換え拠点設定とルート調整によるバス運行のロス軽減策の検討（長期）
- 《メニュー概要⑤》 公共交通不便地域重点地区解消とバス遅延の回避に繋がる都市計画道路整備及びバス運行ルート見直し等の検討（長期）
- 《メニュー概要⑥》 自動運転車両に関する情報収集と道路機能整備推進の検討（長期）



取り組み 3-3 : 新型コロナウイルス感染症の影響による行動変容への対応の取り組み

- 《メニュー概要①》 新型コロナウイルス感染症感染拡大下の公共交通利用 PR 等の継続的な検討
- 《メニュー概要②》 社会的要請や行動変化に応じたダイヤの調整等
- 《メニュー概要③》 鉄道・バスの車内混雑緩和の継続的な取り組み
- 《メニュー概要④》 タクシー等の車両を活かした種々のサービスの検討

4. 集客、回遊性向上等を通じた、まちづくりへの寄与



取り組み 4-1 : まちづくりと連携し回遊性を促す公共交通サービス提供の取り組み

- 《メニュー概要①》 公共交通での外出、回遊の促進を図る料金割引・きっぷ等の企画
- 《メニュー概要②》 店舗・集客施設等へのバス等の乗り入れに関する検討・調整
- 《メニュー概要③》 店舗・集客施設と公共交通がコラボした割引・特典サービスの企画・調整（MaaS の試行等）
- 《メニュー概要④》 タクシー等の多様なニーズへの対応とサービス普及の推進
- 《メニュー概要⑤》 集客拠点や居住地区での新たな回遊手段の検討・実証運行（中期）
- 《メニュー概要⑥》 集客地区の拠点駅前における交通結節機能の充実（中期）
- 《メニュー概要⑦》 まちづくりと連携した新駅の整備とバス路線の調整（中期）



取り組み 4-2 : 人の往来・賑わい、来訪客への PR・案内の充実等の取り組み

- 《メニュー概要①》 主要ターミナル等における総合案内の方策の検討（中期）
- 《メニュー概要②》 ターゲットを絞った公共交通マップの作成
- 《メニュー概要③》 集客地区駅周辺の歩行者・自転車利用空間の充実（中期）
- 《メニュー概要④》 主要駅の待ち合わせスペース充実の可能性検討（長期）



取り組み 4-3 : 利用客・市民・来訪客等の意見・動向の定期的な把握の取り組み

- 《メニュー概要①》 定期的な調査と観光・集客・商業関係者との情報交換等